2. 《心理学科》 令和6年度(2024)入学者用授業科目配当表

ビジネス心理専攻

]	L学	: 年		2	学	: 年	
区	分	}	前 期		後期		前 期		後期	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		単位
	情報系科目	育服 汽斗目	◎ コンピュータ演習 I ICT概論 ネットワーク・リテラシー	2 2 2	◎ コンピュータ演習Ⅱ コンピュータ概論 マルチメディア・リテラシー コンピュータ画像処理 ICTリテラシー	2 2 2 2 2	人工知能入門	2		2
	語学系科目	吾 产 系 并	○ 英語1※ 日本語 I※ 日本語 II※ 日本事情 I	2	 ◎ 英語演習1 ※ 日本語Ⅲ ※ 日本事情Ⅱ 異文化コミュニケーション(海外研修) * コミュニケーション演習 	1 2 2 2 2	◎ 英語2 TOEIC I	1	◎ 英語演習2 TOEIC II	1
教養科	デザイン科目	キャリア・	ボランティアの研究	2	ボランティアの研究	2	インターンシップ 人生と職業	2 2	インターンシップ	2
科目	一般教養和目	牧 能 斗	仏教精神 I 法学概論 芸営情報システム 音楽音響学概論 文化人類学 身近な物理 福祉ビジネス論 体育実技 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	仏教神園 哲学界の宗教と歴史 政治学学概範 経済学学概額論 経済学と生社組み 心理学と生組み 心理理理社の中の 可 可 で 大門 自 育 を 大 大 門 大 門 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 2 1	イノベーション経営 社会学販品 芸術論 フラング駅高 日本主义・ 日本主央概論 西洋主央概論 西洋主東概論 西洋主東で 番店 日本「国術史 スポーツ文化論	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	メディア論 英語圏文化論 中国の言語と文化 数理基礎 脳と行動 人体の構造と機能及び疾病 仏教の歴史と思想	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
専門科目	情報社会専門科目	青根土化享月斗	計 ② 心理学概論 I ③ 基礎演習 I (学習法基礎) ③ 心理学統計法 I 映像・音楽の総合表現と人間	30 2 2 2 2 2 2	計 ③ 心理学概論 II ③ 基礎演習 II (課題演習) ④ 心理学統計法 II	45 2 2 2 2	計 心理学実験 心理学実験 心理学様では基礎(心理学所改出等) ビジネス心理学 知覚心理学(地東・短中発験) 深層心理学(地東・起中発験) 深層心理学(学習・音詩心理学) 認知心理学(学習・音詩心理学) 松記心理師の職責 関係行政論	30 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	 ○ 心理演習 概論 常起の理学(中報・2番を用学Ⅱ) ○ 教育心理学 ○ 福祉心理学 精神疾患とその治療 現代社会と倫理 発達心理学 	24 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
		L	큐	8	計		計		카	
Ш			計	38	計	51	計	52	計	40

			3 学	: 年			1 学	年
区	分	前期		後期		前期		後期
		授業科目	単位	授業科目	単位		単位	
	語学系科目	ビジネス英語入門	1	英語記事·論文読解	1			
教養科目	デザイン科目	キャリアと自立	2	一般教養特講現代社会理解	2 2			
	一般教養科目	地理学	2					
専門森目	情報社会専門科目	● 一般実験演習 I ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	計 一般実験演習Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2	◎ 総合研究演習 I	4	計 (金) 総合研究演習Ⅱ 4
		취		神				
		PI	<u> 4</u> 3	PI	- 41	※【重屋放利日】	1	【ビジネス心理専攻】

(注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。 (注記2) 必選欄の②印は、選択科目を示す。 (注記3) 必選欄の②印は、専攻別選択必修科目を示す(10科目選択)。 (注記4) 必選欄の※印は、留学生の履修科目を示す。 (注記5) 必選欄の※印は、聴覚に障害をもつ学生が履修できる科目を示す。 (注記5) 必選欄の※印は、聴覚に障害をもつ学生が履修できる科目を示す。 (注記6) 情報社会専門科目については、情報社会学科の配当表を参照せよ。 (注記7) 各年次の科目配当は、前後期での変更が発生する場合があるので注意すること。